

(件名) 令和4年度私立学校運営費補助金等の拡充について

(陳情の趣旨)

今日少子高齢化が進行する中で、今後とも持続可能な社会を継続していくためには、我が国の将来を担う子供たちに、時代や社会の変化に対応できる能力や課題解決力を身に付けさせる必要があります、教育環境の整備が最重要課題となっています。

これに加え、我が国の私立中学高等学校が新型コロナウイルス感染症への対応策をきっかけに学校のICT化を進め、有為な人材の育成を通じて国の発展に貢献していくには、まずは学校経営の安定的継続が前提であり、そのためには経常費助成の更なる拡充とともに、これからの公教育の共通基盤となるICT等の教育環境の整備への国公立を問わない支援が喫緊の課題となっています。

つきましては、本県の私立学校が公教育学校として必要な教育環境を整備して健全な学校運営を維持し、新しい教育、特色ある教育を提供できるよう、私立学校振興助成法の基本理念に基づき、令和4年度私立学校運営費補助金等に係る下記の事項について、格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 私立高等学校等の経常費助成費等に対する補助の拡充強化

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、各校は恒常的な感染症対策を講じながら、国の指示に従い、対面を中心に必要に応じてオンラインを活用しながら授業を続けています。このような状況下にあっては、これまで以上に学校のICT化を進めなければなりません。経常費助成と学納金によって支えられている私立学校の財政状況では誠に厳しいものがあることから、私立中学高等学校の教育全般の充実発展のための包括的補助である私立高等学校等経常費助成費等補助について、これまで以上の拡充強化を図るよう強く要望します。

2 私立高等学校等におけるICT環境の整備に関する補助の拡充強化

学校教育のスタンダードとされる「1人1台端末」とICT支援員の配置、未だ不十分なWi-Fi環境の整備等、私立学校のICT化の推進に係る経費について、公私の別なくその全額を国等が負担するなど、制度の抜本的な見直しを強く要望します。

3 私立学校施設の耐震化及びコロナ禍における空調・換気設備に対する補助の拡充強化

学校施設の耐震化は、我が国の将来を担う子供たちの生命と安全を守り、災害時には避難所として地域社会の安全・安心の確保に貢献していることから、一刻も早く完了すべき課題です。また、公立小中学校等では既に、熱中症対策の一環として、各教室の冷房化への支援措置が実施され、その必要経費の全額が公費で賄われていることから、公私の別なく、耐震化及び空調・換気の整備に要する経費の全額を国で負担するなどの制度見直しの検討を強く要望します。

4 私立高等学校等就学支援金制度の拡充強化

令和2年度から拡充された就学支援金制度については、年収590万円を境に大きな格差が生じていることから、長崎県や大分県と同様、本県独自の上乗せを行うとともに、専攻科生徒への修学支援も含めた支援金制度の拡充を強く要望します。

5 私立小・中学校等の生徒等への経済的支援制度の拡充強化

私立中学等の生徒が家計急変等の経済的理由から転学を余儀なくされることのないよう、国及び県が一体となって制度の拡充強化を図るよう強く要望します。

以上